

化学物質等安全データシート

1. 化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
改訂 平成16年 6月 5日

化学物質等のコード : 1335-1150

化学物質等の名称 : 酸化第二水銀(黄色)

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
化学名 : 酸化第二水銀(黄色)
成分及び含有量 : 99.0%以上(乾燥後)
化学式又は構造式 : HgO
官報公示整理番号
化審法番号 : 1-436
安衛法番号 : 特化則第二類物質 表示物質
CAS : 21908-53-2

3. 危険有害性の要約

分類の名称 猛毒性物質
危険性 :
有害性 : 摂取した場合非常に有毒 急性毒性物質
環境影響 : 水銀として指定あり(水質)

4. 応急処置

目に入った場合 : 直ちに大量の水で15分間以上洗い流す。
皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣服や靴等の汚れを落とした後、付着又は接触部を石けん水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。
吸入した場合 : 鼻をかみ、うがいをさせる。
飲み込んだ場合 : 出来るだけ吐き出させた後直ちに医師の手当をうける(牛乳、卵白等を飲ませ吐かせる)

5. 火災時の処置

消火方法 : 火災時には速やかに容器を安全な場所に移す、移動不可能な場合には容器及び周囲に散水して冷却する。
散水作業の際には必ず保護マスク等の保護具をつける
消火剤 : 泡、炭酸ガス、粉末(ドライミカ)

6. 漏出時の措置

飛散した場所の周辺には口-ブを張る等して人の立入りを禁止する。
作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業しない。
飛散したものは、空容器に出来るだけ回収しその後多量の水を用いて洗い流す、この場合濃厚な廃液が河川等に排出されないよう注意する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

- 取扱い： 作業を開始する前に、換気扇または局所排気装置を作動し保護マスク、保護手袋等を用い、直接触れない様にする。
- 保管： 漏洩に注意し、専用の冷暗所に貯蔵する。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度： Hgとして 0.5mg / m³
許容濃度： 日本産業衛生学会： 0.5mg / m³
ACGIH： TLV-STEL 0.15 mg / m³
設備対策： TLV-TWA 0.05 mg / m³
保護具 呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣

9. 物理的及び化学的性質

- 外観等： 黄～だいたい黄色の重い粉末で水に殆ど溶けない、希塩酸又は希硝酸に溶ける、光によって暗色になる。
- 沸点： 蒸気圧： 揮発性：
融点：500 分解 比重又は嵩比重：11.03 (27/5)
溶解度 水：5.2 mg/100ml(25) 41 mg/100ml(100)

10. 安定性及び反応性

- 引火点： 発火点：
爆発限界 上限： 下限：
可燃性：
発火性（自然発火性、水との反応性）： なし
酸化性：
自己反応性、爆発性：
粉じん爆発性：
安定性、反応性：
その他：

11. 有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

- 皮膚腐食性： 付着、接触されたまま放置すると吸入することがあるので注意する。
- 刺激性（皮膚、目）： 粘膜などが刺激される。
- 感作性：
急性毒性： LD50 経口ラット 18mg/ kg LD50 経口マウス 22mg/ kg
LD50 皮膚ラット 315 mg/ kg
- 慢性毒性：
がん原性（微生物、染色体異常）：
生殖毒性：
催奇形性：
その他（水と反応して有害なガスを発生する等を含む）：
500 以上に加熱すると分解して有害な水銀蒸気を発生する。

12. 環境影響情報

- 分解性：
蓄積性：
魚毒性：
その他：
-

13. 廃棄上の注意

埋立又は、投棄をおこなわないこと、外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた、産業廃棄物処理業者に運搬又は、処分を委託する少量の廃棄については、毒劇物取締り法に基づく廃棄の方法に関する基準に従って行なう。(還元焙焼法、沈殿隔離法)

14. 輸送上の注意

堅固な容器を使用し包装を確実にする、また容器、包装に名称、取扱い上の注意事項を表示する。

輸送に関する国際規制

陸上輸送 : データなし
海上輸送 : データなし
航空輸送 : データなし
国連分類番号 : クラス 6.1 毒物
国連番号 : 1 6 4 1

15. 適用法令

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び

管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)別表第一 175

労働安全衛生法施行令等の一部改正

第18の2別表第9「名称等を通知すべき有害物」 314

消防法 : 届出指定物質 30kg以上該当

化審法 :

安衛法 : 特化則第二类表示物質

毒劇法 : 指定令第一条17項 毒物

16. その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ	化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ	化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧	中央労働災害防止協会編
化学大辞典	共同出版
安衛法化学物質	化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版)	医歯薬出版
化学物質安全性データブック	オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編)	三共出版
化学物質の危険・有害性便覧	労働省安全衛生部監修 中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点における知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。